

教科 芸術 科

科目	音楽Ⅱ	学年・コース	2 学年	地域政策・情報 コース	単位数	2 単位	区分	選択必修
学習の目標	歌唱・器楽演奏・鑑賞等音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を培うとともに、感性を高め、それを表現する能力を高める。							
教科書	MOUSA 2							
補助教材等								
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1 学期	4	* ポップス音楽に触れる * 今月の歌（校歌、おおシャンゼリゼ） ①歌唱（リート：春への憧れ） ②楽典 ③リズム練習（音符の学習の応用）			* 今、流行しているポップス音楽に触れ、理解を深める。 * 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ①歌詞や曲想を理解し、のびのびと歌う。 ②音楽の基礎的な知識（音符と音名）を身につける。 ③正しいリズムを理解し、演奏する。			3 3 3 2
	5	* 今月の歌（ホール・ニュー・ワールド） ①歌唱（カンツォーネ：帰れソレントへ） ②楽典 ③リズム練習（読譜力の向上）			* 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ①歌詞や曲想を理解し、のびのびと歌う。 ②音楽の基礎的な知識（音符と音名）を身につける。 ③正しいリズムを理解し、演奏する。			4 3 2
	6	* 今月の歌（空も飛べるはず） ①歌唱 （カンツォーネ：ラ・セレナータ） ④歌唱テスト			* 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ①歌詞や曲想を理解し、のびのびと歌う。 ④ 上記①において実践ができていないか。			4 3
	7	* 今月の歌（トゥナイト） ⑤ミュージカルに触れる			* 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ⑤劇と音楽の融合に関しての理解を深める。			3 3
	8	* ポップス音楽に触れる * 今月の歌（少年時代） ⑤ミュージカルに触れる 映画「ウェスト・サイド・ストーリー」鑑賞			* 今、流行しているポップス音楽に触れ、理解を深める。 * 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ⑤劇と音楽の融合に関しての理解を深める。			5 3
	9	* 今月の歌（少年時代） ⑥歌唱・合唱 （合唱：聞こえる、など 混声三部合唱）			* 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ⑥個々の声を生かし、そこから生まれるハーモニーを感じながら曲想に合った表現を目指す。			6
	10	* 今月の歌（赤とんぼ） ⑦西洋音楽史			* 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ⑦クラシック音楽の歴史と鑑賞により理解を深める			3
11	* 今月の歌（ダニー・ボーイ） ⑦西洋音楽史 ⑧筆記テスト			* 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ⑦クラシック音楽の歴史と鑑賞により理解を深める ⑧ 1、2 学期の楽典、音楽史等の理解ができていないか。			3 2	
12	* 今月の歌（ふるさと） ⑨自由課題			* 毎月、発声的な要素で、歌いやすい曲を歌う。 ⑨個々の技術に合わせた課題を設定する。			4	
3 学期	1	* ポップス音楽に触れる ⑨自由課題			* 今、流行しているポップス音楽に触れ、理解を深める。 ⑨選択した曲について研究し、音楽表現へと繋げる。 課題の練習を通して、技術も向上させる。			3 6
	2	⑩自由課題発表会 ⑪卒業式に向けて （校歌・蛍の光） 1年間のまとめ			⑩上記⑨の内容が実践できているか。 ⑪校歌等の意味や表現を再確認し、しっかり歌唱する。			3 2

評価の観点	知識・技能	音楽Ⅰで学習した内容を活かし、演奏に対してより深く理解しようとしている。基礎的な楽器の扱いや楽典が身についている。
	思考・判断・表現	音楽を表現する上でどうしたら相手に伝わるのかを考え、その方法や表現を実践している。また、他者の演奏を聴き表現から何を伝えたいのか読み取ることが出来ている。
	主体的に学習に取り組む態度	音楽Ⅰで学習した内容を活かして、学習に取り組んでいる。